

府中市都市・地域交通戦略【分倍河原駅周辺地区】(令和6年修正)(案)に対するパブリック・コメント手続の実施結果について

1 意見の提出期間
令和6年11月25日(月)から同年12月24日(火)まで

2 意見の提出者数等

件数	提出者数	意見の提出方法別の人数			
		オンライン	郵送	意見投函箱	窓口
2	1	1	0	0	0

3 意見の概要と市の考え方

No.	ページ	項目	意見の概要	市の考え方
1	13	第3章対象地区の将来像に向けた戦略／3戦略目標の達成に向けた施策／【目標1】安全・安心して歩いて楽しめる駅周辺地区・駅前空間の形成／(2)施策の展開	市道4-139号の踏切近くの横断歩道については、どちらも信号が無く、特に南武線寄りの横断歩道は植栽等により、見通しが悪く危険であるため、見通しの良い、子どもが安全に通学できるような整備をしてほしい。 また、市道4-139号及び踏切は道幅が狭く、十分なスペースがなく危険なため、用地交渉中とのことだが、人員とお金をかけて急いで整備をしてほしい。	市道4-139号の踏切近くの横断歩道部については、歩行者、自転車及び自動車の見通しを確保するため、車線の線形を改善するとともに、踏切の拡幅や植栽の見直しを行うことで、より安全に通行できるよう整備してまいります。 また、市道4-139号及び踏切については、土地等の権利をお持ちの方の協力のもと拡幅を行うことで、歩行者、自転車及び自動車それぞれの通行空間を確保し、より安全に通行できるよう整備してまいります。
2	17	第3章対象地区の将来像に向けた戦略／3戦略目標の達成に向けた施策／【目標3】利便性・快適性・分かりやすさを備えた駅・交通基盤への改良／(2)施策の展開	分倍河原駅南側の道路について、一般車の駐停車が多く、横断歩道前に停車していると横断者が見えず危険である。一般車乗降場を整備することのことだが、1日の送迎車の数によって乗降場だけでは足りない場合は、短時間用の駐車場も作った方がよい。	分倍河原駅南側の道路については、送迎車が多い認識はありますが、限られた現在の敷地の中で、公共駐車場を整備することは困難であるため、南北自由通路の再整備に合わせ、一般車乗降場を新たに整備するとともに、道路南側からの歩行者が横断歩道を渡らずに安全に通行できるよう、エレベーターに加え、階段及びエスカレーターを整備してまいります。